

Zenlok® 利用規約【Zenlok ベーシック（無料版）用】

本規約は、Zenlok 株式会社（以下、「当社」という）が「Zenlok ベーシック（無料版）」の提供（以下、総称して「本サービス」という）にあたって、基本的条件を定めるものです。本サービスのお申込み、ご利用にあたっては、以下の各条項をご確認いただき、ご同意された場合のみ本サービスをお申込み、ご利用ください。

第 1 章:本規約の適用等

第 1 条:規約の範囲および変更

- 1.当社が本サービスの提供に関して本書あるいはオンラインその他の方法により提示する諸規定、別則、詳則、ガイドライン、特約等（以下、「諸規定」といいます）は、本規約と一体となって効力を有するものとします。なお、本規約と諸規定を総称して「利用規約」といいます。
- 2.本規約と諸規定の間に齟齬、矛盾がある場合には、特段の定めのない限り諸規定が優先するものとします。
- 3.利用規約の一部に不備があった場合でも、本規約または諸規定の他の条項は効力を失わないものとします。
- 4.当社は、利用規約に基づき、利用者（第 2 条に定義）に対して本サービスを提供します。
- 5.当社は、利用者の承諾なく利用規約を変更することがあります。告知する場合は第 5 条の規定に従い利用者に告知するものとします。
- 6.利用者は、前項による利用規約の変更に同意しない場合、本サービスの利用を停止し、当社が別途定める手続きに従い解約手続をとるものとします。

第 2 条:定義

- 1.申込者とは、本サービスの利用の申込みをする者をいいます。
- 2.利用者とは、第 4 条に従って本サービスの利用の申込みを行い、第 6 条により本サービスの提供を受けることができるようになった者をいいます。
- 3.利用者とは、ベーシック版（以下無料サービス利用者と言います）を利用する者をいいます。Zenlok プレミアム版または Zenlok アーカイブ版（以下有料サービス版利用者）を利用する者はこちらをご確認ください。（参照: <http://zenlok.jp/eula.html>）
- 4.登録情報とは、本サービスを利用する際に登録いただいた E メールアドレスと利用者を特定するための個人情報をいいます。
- 5.蓄積情報とは、利用者専用のデータ保存領域に蓄積された電子データをいいます。

第 3 条:本サービスの機能および制約条件

- 1.本サービスとは、インターネットを利用して当社が管理するグローバルキーサーバ (PKI)とストレージサーバを利用し、個人の E メールを暗号化して送信するサービスを核とし、合わせて関連するサービスを提供するものです。
- 2.本サービスの具体的な内容は、当社が管理する Web サイトに記載のとおりとします。
- 3.当社は、本サービスを利用するために必要となる通信機器、ハードウェア類およびインターネット接続環境その他の制約条件(以下、「システム条件」という)を指定することがあります。ただし、当該システム条件下において、本サービスが支障なく利用できることを当社が保証するものではありません。システム条件は、利用者自らが準備し、また、その適合を確認する必要がある、通信費用等システム条件を満たすための費用は利用者が負担するものとします。
- 4.本サービスは、日本国内に居住している方を対象に提供しています。インターネットを利用したサービスの性格上、日本国外からのアクセスを技術的に制限するものではありませんが、当社は日本国外から本サービスへアクセスすることを予定しておらず、また、そのようなアクセスについて何らの責任を有するものではありません。

第 2 章:利用契約の締結

第 4 条:本サービス利用の申込手続

- 1.本サービスを利用可能な状態にするために、申込者は、当社が指定する書面あるいは当社が提供する Web 画面上に所定の項目を入力して申込みものとします。
- 2.前項の申込みに際しては、申込者本人の保有する E メールアドレスが必要です。なお、会社や学校、家族等で複数の人によって共有されている E メールアドレスを登録する場合であっても、本サービスの利用は、申込者本人に限らせていただきます。
- 3.当社に登録いただいた申込者の情報(以下、「登録情報」といいます)は、法令および当社のプライバシーポリシー(<https://my.zenlok.com/privacy.php>)に従って厳重に管理いたします。なお、登録情報に不備があったことにより申込者または利用者が不利益を被った場合であっても、当社はその責任を負うものではありません。

第 5 条:通知

当社が利用者に対して連絡、情報の告知等を行う場合、別段の定めのある場合を除き、当社に登録された E メールアドレス宛への発信、当社が管理する Web サイトへの掲示またはその他の合理的な方法により行うものとします。

第 6 条:利用資格・利用者

- 1.利用資格は、当社が定める手続に従って、申込者が本サービスへの入会の申込を行った場合に申込者に付与されるものとします。

2.前項の入会申込の後、当社が本サービスの申込みを受け付けることを決定したときは、本サービスの申込みに対する承諾の意思表示を、登録された E メールアドレスに対して発信する方法または当社が提供する申込者の Web 画面上に表示させる方法で通知いたします。

3.利用者とは、前項の利用者資格を与えられた者を言います。利用者には以下の各号に挙げる形態があります。

(1)個人

(2)法人

(3)その他団体

(4)法人またはその他の団体が、所属する個人を利用者として登録する場合

4.利用者資格有効期間については、特に定めのないものとします。ただし以下の各号に該当する場合は、利用者は利用者資格を喪失するものとします。

(1)第 18 条により、本サービスが終了する場合

(2)本条第 7 項に定める解約の手続きが完了した場合

(3)第 7 条第 1 項に該当する事由が発生した場合

5.利用者資格は、本サービスで利用する E メールアドレス 1 件につき 1 個付与されます。しかし、利用者は申込者本人に限られます。また、一度発生した利用者資格は、異なる E メールアドレスへその効力を引き継ぐことはできないものとします。

6.新たに本サービスの利用を希望する者が、以下の各号に定める事由に該当する場合、当社は申込みを認めない場合があります。

(1)以前に本サービスまたは当社が提供する各種サービスで利用者資格の取消処分を受けたことがある場合

(2)以前に本サービスまたは当社が提供する各種サービスで行政処分等の処罰による退会、解約等を行ったことがある場合

7.利用者は、当社所定の手続に従って退会の手続きを行うことで本サービスの解約を行うことができます。

第 7 条:利用者資格の取り消し

1.利用者が以下の各号のいずれかひとつにでも該当する場合、当社は当該利用者に事前になんら通知または催告することなく、本サービスの提供の停止および利用者資格を取り消すことができるものとします。

(1)当社が定める各種規約について違反があった等の理由により、当社が提供するいずれかのサービスの利用を停止させられているか、または過去に利用者資格の取消処分を受けたことがある場合

(2)本規約に定める禁止行為を行った場合

(3)本規約または当社が別途に定めるその他の規約、規程等およびその他の法令・通達等に違反した場合

(4)上記各号の他、当社が利用者として不相当と判断した場合

第 8 条:サービス利用期間とサービス利用解約手続き

- 1.サービスの利用期間は定めがないものとします。
- 2.無料サービスの利用解約を希望する場合は、当社が別途定める手続きに従い、いつでも利用契約を契約することができます。

第 9 条:本サービス利用契約の解約後の取扱

本サービス利用契約が解約された場合、当社は、当該利用者の ID、パスワードを無効化し当該利用者の本サービス専用領域へのログインを停止するとともに、残存する蓄積情報を消去するものとします。

第 10 条:申込み時に登録された個人情報の保護

当社は、利用者のサービス申込み時に登録された個人情報を当社が別途定めて公表する「プライバシーポリシー」に従い取り扱うものとし、利用者はこれに同意するものとします。

第 3 章:サービスの原則

第 11 条:サービスの提供

- 1.本サービスとして提供するサービス内容は、当該時点において当社が合理的に提供可能なものに限るものとします。
- 2.当社は、理由の如何を問わず、第 5 条に従う告知を行った上で、本サービスの内容の一部または全部の変更、追加および廃止、料金の変更等を行うことができるものとします。
- 3.当社は、前項の変更により利用者に生じた損害について、当社の責に帰すべき事由のないときは一切の責任を負いません。

第 12 条:設備等

利用者は、本サービスを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となるすべての機器、インターネット回線利用契約の締結、本サービスのサーバへの接続を自己の費用と責任において行うものとします。ただし、サービスごとに別途定めがある場合はこの限りではありません。

第4章:料金規定

第13条:利用料金

第2条の規定に従い、Zenlok ベーシック は無料で提供いたします。

第5章:サービス利用についての細則

第14条:利用上の注意

- 1.利用者は、本サービスによって提供されるサービスを通じて、利用者が発信し、または発信した情報につき一切の責任を負うものとし、当社に対していかなる迷惑および損害を与えないものとします。また、利用者が発信し、または発信した情報により当社が損害を蒙った場合にはその損害を賠償するものとします。
- 2.利用者が、本サービスによって提供されるサービスの利用に関して、利用者自身、当社の他の利用者および第三者に対して損害を与えた場合、当該利用者は自己の費用負担と責任において当該損害を賠償するものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。
- 3.利用者が、本サービスによって提供されるサービスの利用に関して、利用者自身、当社の他の利用者および第三者との間で紛争が生じた場合、当該利用者は自己の費用負担と責任において当該紛争を解決するものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。
- 4.利用者は、当社から請求があった場合には、当該利用者の属性等、利用者に関する情報を当社に提供しなければならないものとします。
- 5.当社は、本サービス利用契約にもとづいて利用者に提供するサービスに関する利用者からの問い合わせについて、当社が別に定めるところに従い、これに回答するサービスを提供するものとします。
- 6.お問い合わせの詳細は、別紙1「Zenlok お問い合わせについて」記載のとおりとします。
- 7.当社は、利用者から何らかの問い合わせを受けた場合において、これに回答しなかったこと及び回答が遅延したことにより利用者が生じた損害について、一切の責任を負いません。
- 8.当社は、別に定める場合を除くほか、当社が利用者に提供するサーバに対するアクセスの状況の記録(以下、本条において「ログ」という。)の内容を利用者に知らせるサービスを提供しません。
- 9.当社は、当社がログの内容を利用者に知らせないことによって利用者が生じた損害について、一切の責任を負いません。
- 10.当社は、別に定める場合を除くほか、サーバに保存されたデータ等について、その毀滅に備えてあらかじめその複製を行うサービスを提供しません。

- 11.当社は、サーバに保存されたデータ等が何らかの事由により毀滅した場合において、これを復元するサービスを提供しません。
- 12.当社は、サーバに保存されたデータ等が何らかの事由により毀滅した場合において、当社の責に帰すべき事由のないときは、これによって利用者に生じた損害について、一切の責任を負いません。
- 13.当社は、サーバに保存されたデータ等の毀滅に備えて定期的にその複製を行うことを利用者に強く推奨します。
- 14.利用者は、本サービスの利用に際して第三者との間において生じた名誉毀損、プライバシーの侵害及びその他一切の紛争について、利用者自身の責任で誠実にこれを解決しなければならないものとします。
- 15.利用者は、スパムメールの発信の禁止等、インターネットの参加者の間において確立している慣習を尊重しなければならないものとします。
- 16.利用者は、当社が利用者に提供している本サービスを第三者が不正に利用して、いわゆるフィッシングサイトの運用等、法令により禁止されている行為又は公序良俗に反する行為を行っていることを知ったときは、その旨を速やかに当社に届け出るものとします。

第 15 条:禁止行為

- 1.本サービスでは、以下の各号に定める行為を禁止行為とし、利用者は本サービスの利用にあたり禁止行為を行ってはならないものとします。
 - (1)他の利用者、第三者または当社が保有する著作権その他の知的財産権、もしくは、その他の権利を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
 - (2)他の利用者、第三者または当社の財産、名誉、信用もしくはプライバシーを侵害する行為、または、侵害するおそれのある行為
 - (3)他の利用者、第三者または当社に不利益もしくは損害を与える行為、または、そのおそれのある行為
 - (4)他の利用者もしくは第三者の個人情報の譲渡または譲受にあたる行為、または、そのおそれのある行為
 - (5)公序良俗に反する行為、そのおそれのある行為、または、それを助長し、もしくは助長するおそれのある行為
 - (6)公序良俗に反する情報を他の利用者または第三者に提供する行為
 - (7)未成年者にとって有害と認められる情報の譲渡、譲受、その情報を掲載する行為、それらを助長する行為、または、前記のおそれがある行為
 - (8)法令に違反する行為や犯罪的行為、そのおそれのある行為、または、それを幫助する行為
 - (9)事実と反する、またはそのおそれのある情報を提供する行為

- (10)インターネット上で、他の利用者、第三者または当社が入力した情報を不正に改竄する行為
 - (11)利用者以外の他人になりすまして情報を送信、受信または表示する行為
 - (12)IP アドレス、アカウント、パスワード、およびドメイン名を不正に使用し、または、不正目的をもって使用する行為
 - (13)コンピューターウイルス等有害なプログラムを、本サービスを通じて、もしくは本サービスに関連して使用し、または提供する行為
 - (14)本サービスおよび当社が提供する他のサービスの運営を妨げる行為、または、そのおそれのある行為
 - (15)当社、本サービスおよびその他当社が提供するサービスの信用・名誉等を傷つける行為、または、そのおそれのある行為
 - (16)選挙期間中であるか否かを問わず、選挙運動またはこれに類似する行為
 - (17)利用者が本サービスを利用して、当社の承諾なしに第 3 条に定めるサービスと同様のサービス、あるいはその他インターネットに関連するサービスを第三者に提供または再販売する行為
 - (18)本サービスを利用して無差別または大量に不特定多数の者に対してその意思に反しEメール等を送信する行為、または事前に承認していない多数の送信先に対する情報配信行為
 - (19)その他、当社が不適切と判断する行為
- 2.利用者は、前項各号のいずれかに該当する行為により、当社、他の利用者または第三者に対して損害を与えた場合は、当該利用者の費用負担と責任をもって解決するものとし、当社に何らの迷惑または損害を与えることがないものとします。

第 16 条:ID および Zen パス(パスワード)の管理責任

- 1.当社は、本サービスの提供を開始するにあたり、利用者に対して本サービスの利用に必要となるEメールアドレスのご登録をいただき、当該Eメールアドレスの使用をもって、利用者本人と確認いたします。
- 2.利用者は、登録したEメールアドレスほかパスワード(以下、Zen パスといいます)を第三者に盗み見または悪用されないよう自らの責任において管理し、使用するものとします。
- 3.当社は登録時に設定した利用者の Zen パスは管理しておりません。利用者が Zen パスを失念されますと、本サービスの利用が一切できなくなります。
- 4.利用者の E メールアドレスおよび Zen パスを失念された場合に生じる不利益は、利用者自らが負うものとし、当社はその責任を負いません。
- 5.本サービスは、E メールアドレス、Zen パスを入力する以外の認証方法を用いる場合があります。この場合、当該認証方法に用いられる情報・デバイス等を本条における

E メールアドレスおよび Zen パスとみなして、それらの管理についても本条が適用されるものとします。

第 17 条:蓄積情報の管理

1.暗号化 E メールを送受信、蓄積情報のアップロード、ダウンロード、消去、バックアップ、維持、管理および共有は、利用者自らの責任で行うものとします。

2.本サービスの一部に、利用者以外の第三者との間で蓄積情報を共有し、第三者にアップロードまたはダウンロードさせることができる場合があります。これらのサービスを利用する場合、利用者と当該第三者とのやり取りに当社は関与いたしません。

3.当社は、暗号 E メールの内容、蓄積情報の破損、消失、変質、コンピューターウイルス感染等(以下「破損等」という)がないよう、善良なる管理者の注意義務を尽くして本サービスを提供いたしますが、これにより破損等の完全な防止を保証するものではありません。

4.当社は、本サービス利用契約の期間中、蓄積情報の消去、閲覧および第三者への開示を一切行わないものとします。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、この限りではありません。

(1)第三者の生命、健康、財産等の重大な利益を保護するために必要な場合

(2)法令に基づく開示命令があった場合

(3)当該蓄積情報の保存が、本規約第 15 条に定める禁止行為に該当する、またはそのおそれのある場合

5.本サービスの必要上、当社は蓄積情報の種類(ファイル属性等の情報)を機械的に認識しています。また、当社は、蓄積情報の種類、蓄積情報へのアクセス 頻度等の情報、蓄積情報の容量・個数等の情報を、個人を特定しない形で取得し、本サービスの改善のために統計的に用いることがあり、利用者は当社による当該使用を許諾するものとする。

第 18 条:本サービスの提供停止、変更、終了

1.当社は、善良なる管理者の注意義務を尽くして本サービスの提供の維持に努めますが、次の各号に該当する事由が発生した場合には、本サービスの提供を一時的に中断することがあります。当社が意図して中断する場合には、第 5 条の規定に従い、事前に利用者に告知するものとします。

(1)設備の保守、工事上やむを得ない場合

(2)設備にやむを得ない障害が発生した場合

(3)当社または利用者が利用する通信事業者の通信サービスに支障や中断が生じた場合

(4)天災、地変、その他の非常事態により、本サービスの提供ができなくなった場合

- (5)ログイン方法、決済手段、その他本サービスの一部のうち第三者が提供するシステム等(第20条2項に定めるものをいいます)が停止した場合
 - (6)その他、本サービスの運営上または技術上必要と当社が判断する場合
- 2.当社は、当社の判断により、本サービスの一部または全部を終了することがあります。この場合、第5条の規定に従い利用者に告知するものとします。
- 3.前項の場合において、利用者のEメールアドレス、登録情報および蓄積情報の取り扱い、サービスについては、別途当社が告知した場合を除き、第10条に準じるものとします。

第19条:当社による提供停止・解約措置

1.当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合であって、当社が相当の期間を定めて催告したにも拘らず是正がされないときは、本サービスの全部 または一部の提供を一時的に停止し、または、本サービス利用契約を解約することができるものとします。ただし、緊急やむを得ない場合または是正の見込みのないことが明らかな場合は、催告することなく、直ちに本サービスの提供停止または本サービス利用契約の解約をすることができるものとします。

(1)サービス規約に違反する行為があったとき

(2)利用者の責に帰すべき事由により、ログイン方法、決済手段、その他本サービスの一部のうち第三者が提供するシステム等(第20条2項に定めるものをいう)が停止もしくは終了したとき

2.当社は、前項の規定により本サービスの提供の停止または本サービス利用契約を解約する場合、あらかじめ、その理由、提供停止または解約をする日、提供停止期間を第5条の規定に従い当該利用者に通知します。

3.本サービスの利用者が、本サービスの最終ログイン日から1年間本サービスへのログインを行わない場合、当社は、登録されているEメールアドレスに、本サービス利用継続の意思確認のための通知を行う場合があります。その後本サービス利用継続の意思がないと確認された場合、または、通知から30日以内に本サービスへのログインが確認できない場合、当社は、何らの義務も負わず、当該利用者に対する本サービス利用契約を解約することができるものとします。

4.本条に基づき本サービス利用契約が解約された場合、利用者のEメールアドレス、登録情報および蓄積情報の取り扱いについては第9条に準じるものとします。

第20条:第三者との提携

1.当社は、本サービスの提供にあたって、本サービスの一部を当社が指定する第三者に委託または、または再委託することがあります。この場合において、利用者の個人情報

報を委託先に開示する必要があるときは、当該委託先にもプライバシーポリシーに従った個人情報の管理を行わせます。

2.当社は、ログイン方法、決済手段、その他本サービスの一部を第三者が提供するシステム等を利用して提供することがあります。この場合、第三者が提供するシステムの利用条件は、当該第三者と利用者との間の契約によることがあります。

第 21 条:著作権その他権利

1.本サービスおよび本サービスに付随して作成される資料等に関する著作権、特許権、商標権、意匠、ノウハウ等の知的財産権およびその他一切の権利は、当社に帰属します。

2. 本サービスに関連して利用できる Web サイト、ソフトウェア、サービス資料、技術情報その他の著作物について、利用者は当社または権利を保有している第三者の許諾なくこれらの全部または一部を、複製、改変、アップロード、掲示、公衆送信、譲渡、頒布、再許諾、販売、出版等いかなる方法も行うことはできません。

3.本サービスまたは本サービスに関連する Web サイト等に表示される、「Zenlok」、その他本サービス提供に用いられる名称および当社の商品名は、当社の商標または登録商標であり、利用者は当社の許諾なく使用することはできません。また、本サービスに関して表示されている商標、サービスマークおよびロゴは、当社以外の第三者の登録商標または商標が含まれます。

4.Google、Google Apps は、Google, Inc.の登録商標または商標です。

5.Microsoft、Office365 は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

第 22 条:準拠法および管轄裁判所

サービス規約および本サービス利用契約の準拠法は、日本国法とします。また、サービス規約、本サービス利用契約の適用、解釈および本サービスの利用に関わる全ての紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 23 条:免責事項

1.当社は、本サービスについて、諸規定に明示的に定める場合を除いて、何らの保証をするものではなく、次の各号に定める損害についてはその責任を負いません。

(1)利用規約に基づいた本サービスの中断、提供停止、変更、終了または利用契約の解約により生じた損害

(2)利用規約に基づいた利用者データの消去、アクセス制限、閲覧、第三者への開示等により生じた損害

(3)当社の責に帰すべき事由によらずに、利用者データが破損等したことで生じた損害

(4)利用者が利用契約を解約したことにより生じた損害
(5)利用者間または利用者と第三者との間で紛争(交渉、クレーム、トラブル、訴訟等を含みます)

が生じた場合で、当該紛争の解決および生じた損害

(6)当社の責めによらないシステム障害、通信設備の断絶等の事情により発生したメールの不着、遅延によって生じた損害

(7)天災地変、公権力による命令処分、ストライキ、サイバーテロ等、当社の責めによらない事由により本サービスの全部または一部を提供できない場合で生じた損害

2.本サービスは、利用者のハードウェア類、ネットワーク環境等による影響を受け、また、通信設備、通信回線等に依拠するものであり、当社は、本サービスの機密性、完全性、有用性を保証するものではありません。

第 24 条:反社会的勢力の排除

1.利用者は当社に対し、次の事項を確約するものとします。

(1)利用者自らが「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」に定める次のいずれかに該当する者ではないこと

a.暴力団

b.暴力団員

c.暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者

d.法人その他団体であって、その役員(業務を執行する社員、取締役、執行役またはこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、当該団体に対し業務を執行する社員、取締役、執行役またはこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有する者と認められる者を含む。)に a~c のいずれかに該当するもの

e.暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する暴力団関係者

(2)利用者は自らまたは第三者を利用して次のいずれの行為も行わないこと

a.脅迫的な言動または暴力的な要求行為

b.法的な責任を超えた不当な要求行為

c.取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

d.風説を流布し、偽計または威力を用いて当社の信用を棄損し、または当社の業務を妨害する行為

e.当社が管理する施設への来訪者その他滞在する者に対する迷惑行為

f.その他 a から e に準ずる行為

(3)利用者は、これらのいずれかを満たさないと認められることが判明した場合またはこの表明、確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、催告することなくこの取引が

停止されまたは解約されても一切異議を申し立てず、これにより損害が生じた場合は、一切利用者の責任とするとともに賠償を行うこと

2.利用者が前項(1)から(2)のいずれかに反したと認められることが判明した場合またはこの表明、確約が虚偽の申告であることが判明した場合、若しくは契約が暴力団の活動を助長し、または暴力団の運営に資するものとなるものであることが判明した場合は、当社は、利用者に催告することなく、利用契約を解除することができるものとします。

3.前項の規定により利用契約が解除された場合、解除の効力は将来的に生じるものとします。また、利用者は、当社に対して、違約金、損害賠償、損失補償、原状回復、その他名目を問わず一切の請求をすることができないものとします。

制定:2011年4月13日

改定:2012年7月2日

改定:2013年9月30日

Zenlok 株式会社

別紙1 (Zenlok ベーシック お問い合わせについて)

1.お問い合わせについて

当社ウェブサイト上で予め登録された利用者からの問い合わせに対し回答します。

(1)お問い合わせ方法

Eメールのみの受付となります。

お問い合わせ先: <https://my.zenlok.com/faq.php>

(2)その他

- お問い合わせの内容は Zenlok ベーシックの操作に関するのみとなります。
- お問い合わせ内容が、本サービスの利用に関する場合で、当社が修正を必要とする
と判断した際には、将来ソフトウェアのプログラム修正をもって、回答を行うものとしま
す。

以上